都の風 MIYAKO NO KAZE

新春号
2018年 No.52

■発行／都会メディカルケアシステム　渡辺　康介
■編集／地域広報委員会 京都市北区大宮南田尻町59番地
■ホームページ／https://www.miyakokai-kyoto.com/
■お問い合わせ／ Jfl@miyakokai.or.jp

理念
■患者様･ご利用者様の立場にたったキュア（医療）･ケア（介護）を提供いたします
■医療･介護･福祉を通して地域、社会に貢献いたします
■職員の質の向上をはかります

高田　照子様
生年月日　大正元年10月10日（104歳）

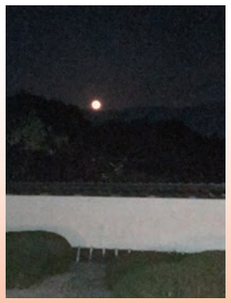
新年のご挨拶

医療法人 社団 都会
理事長 渡辺 康介

あけましておめでとうございます。

いつもの年始とは何かが違う今年の正月、昨年ノーベル文学賞を受賞した日系イギリス人、カズオ　イシグロが言った「人生は短い、思っているよりも…」という言葉がずっしりと私の心にのっかっているようだ。多くの人がこの世に生まれ、そしてこの世から去って行く、日常の中で仕事を通して昨年も多くの看取りを経験しこのままでは体がもたないのではと思うほどだった。

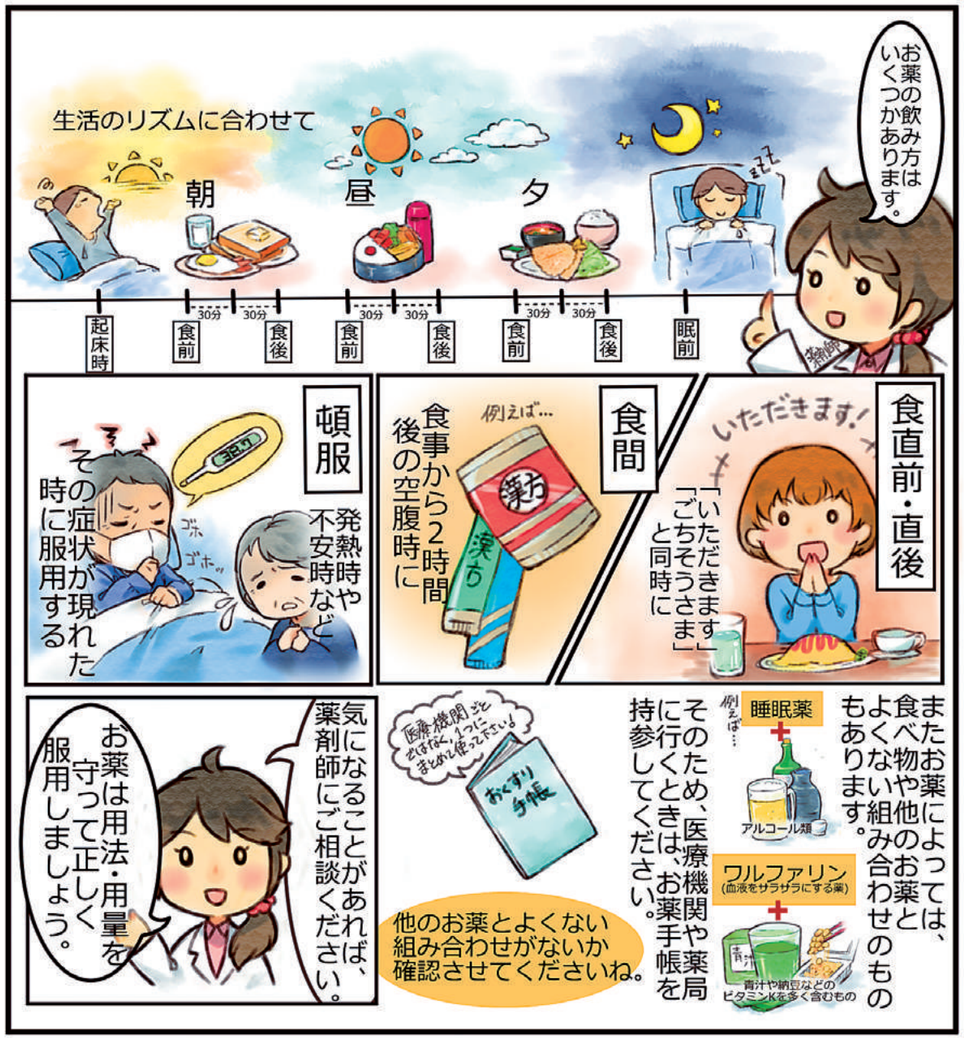
そんな最中の昨年11月5日午後5時から同窓生有志によるお月見の会が西賀茂の正伝寺で行われた。10月4日の十五夜前の月は有名だが11月1日の十三夜、後の月についてはあまり知られてないように思う。この日は癌性腹膜炎の患者さんの腹水穿刺をするため緊急往診を行い、西賀茂北鎮守庵町にある同級生の山崎君が住職をしている正伝寺に向かった時にはとっぷり日も暮れていた。（同級生というだけで参加して申し訳ない）



本堂にたどり着くまでの暗闇の中、篝火を目指し一気に階段を駆け上った。日も暮れた18時00分巨大な満月が比叡山の北の山の端から上がる。同席した数名の同級生と遥か悠久の昔（戦国時代?）に戻ったような錯覚に陥った。本殿から「獅子の児渡し」と称される枯山水の庭の向こうには土塀があり、その先の鬱蒼とした森の漆黒の闇の中に浮かぶ東の山々、特に標高848mの比叡山はなだらかな尾根を眼下に見せながら大文字山（466m）に連なっている。建物が一切なく光も何もない戦国時代にタイムスリップし、今にも戦いが始まりそうな雰囲気の中、篝火が参加者の顔を浮かび上がらせた。皆一様に年老いていた、私自身もそうなのではあるが壮年というよりも老年期に入った爺婆そのものである。戦場のメリークリスマスならぬ戦場の十三夜である。比叡山の北の山端から上がる満月（お菓子の名前ではありません）は赤く大きくくっきりとその出現はまさに幻想的な光景であった。

次ページへ

お薬の飲み方について



文責　ゆう薬局　薬剤師　谷口

認知症サポーター講座

デイサービスセンターつるさんかめさん
藤井洋靖

平成29年12月5日にデイサービスセンターつるさんかめさんにて認知症サポーター講座を行いました。法人スタッフによる寸劇を交えてのプログラムで皆さんに好評でした。

みその橋801商店街の方を中心に、沢山の方に参加して頂き、笑いと共に認知症の理解も深まったことと思います。

このように、私達は地域の皆さんにと共により良い地域づくりを目指しております。今後も様々な催しを企画させて頂きますので、沢山の方にご参加頂けたらと思っております。

クロスワード「答え」
（マツカザリ・松飾り）

1 ヤ	2 セ	3 イ	■	4 マ A		
5 ブ	ン	カ	6 ザ D	イ		
■	7 ミ	リ E	ン	■		
8 サ	ツ B	■	9 ゲ	10 タ		
カ C	■	11 ハ	ツ	ニ		

メドルサム基金
善意の浄財を、皆様のより良い生活のお手伝いのためのボランティア活動に活用させていただきます。
八原昭様、八原レイ子様、榎本てる子様、どうもありがとうございました。

だんだんと月は天上に上り徐々に東山のほうに小さくなって移動してゆく。我々同級生は酒を酌み交わし料理に舌鼓を打ち（といっても缶ビールに弁当ではある）時間を忘れ、月を観ながら共に楽しい一時を過ごした。

地球と月が誕生して以来どれくらいの人がこの光景を見てきたのか私には分からない。ほんの一瞬この世に生を受けた私共が先人と同じ景色を見て人生の短さについて考え、暫し心の洗われる時間を持てたことに感謝。来年も同じメンバーに逢えることを祈念してお開きとなった。地域にこのようなお寺がある事に縁を感じつつ、この縁を大切に地域に根差した医療介護を今後も提供していくことを今年も誓って新年の挨拶とさせていただきます。

【正伝寺について】

京都ゴルフ倶楽部の舟山コースの中にあるこの寺は観光寺院のようである。観光スポット1245件中238位である。伏見城の血天井で有名（この天井はあちこちの寺院にある）臨済宗南禅寺派で吉祥山正伝護国禅寺とよばれ、その庭（小堀遠州作）はデビッドボーイが涙したと言われるくらい有名だそうである。1260年東厳慧安禅師により創立1282年賀茂の祀官　森経久が西賀茂の地に荘園を寄附、現在の地に建立しかし応仁の乱にて消失、後徳川家康によって再興された。

平成30年　元旦　戊戌

研修報告

第11回都会メディカルケアシステム学会を終えて

一乗寺ほっこり庵　**関根　伊津子**

今回の記念すべき第11回目を迎えた学会では、各事業所からの発表に加え、琉球大学医学部付属病院の金城先生のナラティブに関する興味深い講義、カード方式による事例でのグループワークと盛りだくさんの内容であった。

各事業所の発表では、デイサービス、ショートステイでも看取りがなされるなど、高齢者の終末期が多様化してきていることを物語っていた。

身体だけでなく、心まで診てくれるお医者さん、看護師さん。

側にいてくれると安心するヘルパーさん、死ぬまで通いたいデイサービス、ショートステイ。

死ぬ時はここでと思えるグループホーム。それを取り持つケアマネさん。

高齢者それぞれが、生きているからには、ここにいたいという居場所になれる様、求められる様に、日々の努力を惜しまない事と強く感じられる学会となった。

委員会紹介　給食委員会

給食委員会は年間目標として「食を通して楽しく暮らすお手伝いをする」を掲げています。活動内容の一つに、昨年、給食業者が変わったこともありサービス向上のためにアンケートを実施し、皆様からのご意見・ご要望を頂きました。やはり「食べること」は「楽しみである」ことを強く感じた次第です。その他の活動では衛生面において厨房関係（グリストラップ・物置）の清掃を行ったり、法人内・外での行事のお手伝い等をしています。また、災害に備え備蓄管理もしていく予定です。これからも食＝楽に思って頂けるようスタッフ一同前向きに取り組んでいきたいと思います。

委員長　内村　奈未

「みその橋祭りにて」

日常のご様子

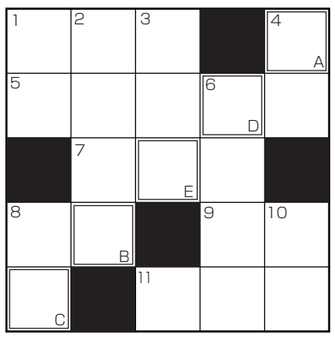
ほっこり庵の入居者様と一緒に昼食を作りました。
皆ですれば楽しみも美味しさも何倍にもなりますね!!

西賀茂デイサービスセンターの畑で今年も芋掘りを楽しみました。
皆さん慣れた手つきです。すごい!!

『クロスワード』

出題　小田　正

「問題」
A～Eをつなぐと答えです



〈たてのカギ〉
1　○○から棒。○○蛇
2　ほら吹きのこと
3　停泊の船が下ろす
4　『てんてこ』も『きりきり』もある
6　有明けの月ともいう
8　なんだ○○。こんな○○
10　山と山との間

〈よこのカギ〉
1　自然界で育つ動植物
5　国宝や国宝級がある
7　米と米麹が原料の調味料
8　紙幣。○○束
9　高○○。書生○○
11　新年初商い品物